学校番号	218

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	発展日本史	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	高等学校日本史探究(清水書院)　最新日本史図表（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

中世近世を中心とするわが国の歴史を、世界史的諸関係の中で日本がどのような独自の発展を遂げたのかを考察し、歴史的思考力を育成しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
我が国の歴史の展開に関する諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解し，調査や諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ，まとめる。
【思考力、判断力、表現力等】
我が国の歴史の展開に関する事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，歴史的な見方・考え方を働かせて多面的・多角的に考察，構想，表現する。
【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関する諸事象について，よりよい国家や社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うともに，我が国や他国の伝統や文化を尊重する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に関する諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解しているとともに，調査や諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	我が国の歴史の展開に関する事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し，その解決に向けて構想したり，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりしている。	我が国の歴史の展開に関する諸事象について，国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	武家社会の成長	28　元寇後の東アジアの交流はどのようなものか 〈地域の歴史〉　古代・中世の蝦夷地とアイヌ 29　一揆はどのようにして生まれ，中世の自治を支えたのか 30　中世の産業は民衆生活をどのように豊かにしたのか 31　中世の商業・流通はどのようにうごいたのか 32　戦国時代はなぜはじまったのか 33　戦国大名の領国支配の国際的背景とは 34　14～16世紀の文化の特色は何か	a：政治や文化の多元化，多様化，国際関係の変化などを基に，地域権力の成長，社会の変容と文化の特色を理解している。 b：社会や経済の変化と影響，東アジアの国際情勢の変化とその影響，地域の多様性，社会の変化と文化の関係などに着目して，主題を設定し，中世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示して表現している。 c：武家政権や社会の変容と文化の特色について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。	小テスト	レポート(評価シート)	レポート(評価シート)
	武家社会の成長	35　近世初頭の東アジア情勢はどのようなものか 36　信長と秀吉はどのようにして天下を統一したのか 37　秀吉の政治と対外政策はどのようなものか 38　信長・秀吉の時代の文化の特色は何か 〈地域の歴史〉　九州地方と東アジア海域世界	a：政治・経済政策や対外関係を基に中世から近世への時代の転換を理解している。 b：村落や都市の支配の変化，アジアやヨーロッパとの交流などに着目して，中世から近世の国家・社会の変容について，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：中世から近世への転換と歴史的環境について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。	小テスト 確認テスト	レポート提出	レポート提出

2学期	幕藩体制の成立、確立	39　幕藩体制はどのようなものか 40　江戸時代の社会はどのようなものか 41　近世の国際関係はどのように形成されたのか 〈地域の歴史〉　近世の蝦夷地とアイヌの人々 〈地域の歴史〉　近世の琉球と奄美 42　江戸幕府の政治はどのように推移したのか 43　江戸時代の産業はどのように発展したのか 44　江戸時代の交通と都市はどのように発達したのか 45　儒学と学問はどのように展開したのか 46　江戸時代中期までの文化の特色は何か	a: 支配秩序や対外関係，技術・産業・文化の展開などを基に，幕藩体制の確立や近世の社会と文化の特色を理解している。 b: 織豊政権との類似と相違，アジアの国際情勢の変化，交通・流通の発達，都市の発達と文化の担い手との関係などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 c: 幕藩体制の確立や近世の社会と文化について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。	小テスト	レポート（評価シート）	レポート（評価シート）
3学期	幕藩体制の展開	47　吉宗はどのような政治をおこなったのか 48　村と町はどのように姿をかえていったのか 49　田沼の政治や寛政の改革は何をめざしたのか 50　外国船の接近は幕府にどのような影響をあたえたのか 51　幕府・諸藩はどのような改革をおこなったのか 52　近世後期の文化の特色は何か 53　近世後期の学問や思想はどのように発達したのか 〈地域の歴史〉　元禄大地震と大津波	a: 政治体制や社会の動揺，産業・学問の発展，庶民の生活や文化などを基に，幕藩体制の変容，庶民の生活と文化の特色，近代化の基盤の形成を理解している。 b: 社会・経済の仕組みの変化，幕府や諸藩の政策の変化，国際情勢の変化と影響，政治・経済と文化の関係などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など根拠を示して表現している。 c: 近世の政治や社会の変容，近代化の基盤について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。	小テスト	レポート（評価シート）	レポート（評価シート）

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度